

健康だい通信

2010
VOL.14
夏
SUMMER

平成22年7月1日(年2回発行) 編集・発行/津山第一病院 制作/(有)アドデザイン

特別医療法人 平野同仁会 津山第一病院
総合病院

津山第一病院は、生命の尊厳と人間愛を基調理念として
高度な医療と行き届いた看護サービスを提供することによって
地域社会に奉仕することを目的とします

新任ドクター紹介

- ・宮川 征男
- ・西村 興亜
- ・柳 宏司

メニュー変更のお知らせ
人間ドック



夏の強い日射しに負けない
健康的な身体づくりを。

1日でも早い機能回復が出来るようお手伝いします。

リハビリテーションセンター紹介

楽々簡単、けんこう体操!
肩こり解消体操

ピックアップ
脂質異常症って?

ご意見箱
貴重なご意見ありがとうございます!!

ちょっとブレイク
クロスワードパズル

カフェボナールからのお知らせ

まめ子さんの健康レシピ
土用の丑の日になぜうなぎ??

ナス美さんのナースがんばってま〜す
行事報告

・地域ふれあいフェスティバル
・院内研修
・新人リフレッシュ研修
・潜在ナース復職支援セミナー

栄養管理はお任せください
栄養課



新任ドクター紹介



常任最高顧問
宮川 征男
Ikuo Miyagawa

PROFILE

【担当】泌尿器科

■出身大学／東北大学
鳥取大学医学部名誉教授
日本泌尿器科学会指導医
～ 専門医
日本排尿機能学会 理事 監事
男性性機能学会 理事
老年性泌尿器科学会 評議員
日本夜尿症学会 理事

はじめまして。この4月から柳医師と二人で泌尿器科を担当することになりました。泌尿器科医師となつて42年目です。柳医師も私も日本泌尿器科学会の専門医であり、指導医でもあります。柳医師は泌尿器科医師として13年目、油がのり切っている泌尿器科医師です。私は経験豊富な泌尿器科医です。泌尿器科の領域であれば、どのような病態にも適切に対処できると思います。どうかよろしくお願いたします。今日はお挨拶とともに、泌尿器科の代表的疾患について簡単にお話させていただきます。

『頻尿(とくに夜間頻尿)・尿失禁』

歳をとれば尿が近くなります。誰にでも生じる加齢現象です。少し前になります。米国で全身の種々の症状についての頻度を調べたことがあります。高血圧が多いだろうということは想像がつきますが、頻尿(とくに夜間頻尿)・

尿失禁はこれよりも多く、全症状中の3番目に多い症状と判明しました。それ以来研究が進み、治療のための薬剤が次々と開発されてきましたし、電気刺激療法等の新しい治療法が発表されました。

頻尿や尿失禁を歳の所為だと考えてあきらめておられません。あきらめることはありません。一度、現在の治療の恩恵に浴してみませんか。また、歳のためではないかもしれません。原因もはっきりさせましょう。

『前立腺肥大症と癌』

前立腺というのは精液を作る臓器です。したがって男性にしかない臓器です。歳をとってくると理由は分かりませんが中に癌ができてきて前立腺全体が大きくなり、硬くなったり(前立腺肥大症)、癌も増えます(前立腺癌)。どちらの病気が増えたりともに急激に増加してきます。肥大症は尿道を圧迫し、尿

が出なくなったり、近くなったりしますし、癌も進行してくると同様の症状を呈します。

前立腺肥大症では、まずは薬を内服していただきますが、満足いかない患者さんには手術をします。手術といってもお腹を切るのではなく、尿道から切除鏡を挿入して、前立腺の尿道を塞いでいる部分を削ります。

癌では早期発見が大切です。現在は採血によるPSA検査で簡単にスクリーニングできます。排尿困難などを自覚してからではなく、早めにPSA検査を受けられることを勧めます。日本泌尿器科学会では60歳以上の男性に検査をすすめています。前立腺癌の治療法は経過観察、注射や内服薬による内分泌治療、手術、放射線治療と多岐にわたります。そしてもっと大切なことは、どの治療法を選択するのかということです。手術や内分泌治療は当院でも行いますし、小線源治療や強度変調放射線治療などではできる施設(主として大病院)に委託します。とにかくもっとも適切な治療を行います。60歳を過ぎた男性の方、一度前立腺を調べてみてください。

『尿路結石症』

これも急速に増えている疾患です。2008年の統計では男性では7人に1人が一生に一度はこの疾患で苦しむといえますから、いかに多い疾患かわかると思えます。こんなに増えてきた理

由が分かってきました。大部分の結石の原因は、今話題の「メタボリックシンドローム」と同じだということです。動物性蛋白の摂取量の増加等により急速に増えてきているのです。

尿路結石の治療法は大きく変わってきています。昔はさかんに手術をしましたが、現在は身体にメスをいれることはほとんどありません。身体の外から衝撃波を当てて結石を壊す体外衝撃波結石破砕術や尿道から結石の傍まで結石を壊す器械を入れて、カメラで見ながら結石を壊す経尿道的碎石術が行われます。当院では両方とも施行していますし、できるだけ短期間で治療が終了するように心がけています。

『その他の疾患』

膀胱腫瘍、腎細胞癌などの悪性疾患も急速に増加しております。いずれの手術治療にも豊富な経験を積んだ二人です。近隣の病院と助け合いながら、最も適切な治療を行います。

最近、話題になってきている女性の腹圧性尿失禁に対するTVT手術も行なっておりますし、夜尿症や包茎等の小児泌尿器科疾患、男性性機能障害や更年期障害などの治療にも十分な経験を積んでおります。どうか安心してご相談下さい。



常任顧問
西村 興 亜
Okitsugu Nisimura

PROFILE

【担当】回復期リハビリテーション病棟専従医師

- 出身大学／鳥取大学
- 日本外科学会指導医
- 日本消化器外科学会指導医
- 日本消化器外科学会消化器癌外科治療認定医
- 日本消化器病学会専門医

はじめまして。4月1日より回復期リハビリテーション病棟の専従医師として着任しました西村と申します。本日は私の赴任した病棟についてお話ししたいと思います。

骨粗しょう症を伴う高齢者、特に女性では転倒による大腿骨の骨折や脊椎の圧迫骨折が起こりやすく、かつては適切な医療が行われないまま寝たきりになり、これがもとで死亡する患者様が少なくありませんでした。また、脳卒中(脳梗塞や脳出血)で倒れた場合は麻痺が遺ったまま、大手術の術後や肺炎の治療後でも心身機能が衰え、廃用症候群といつて寝たきり状態になってしまう患者様が多く、高齢者ではたとえ回復しても大変時間がかかりました。しかし、今日では、速やかに病院で手術や治療・看護、リハビリテーション(以下リハビリ)が行われるようになり、早期に退院し家庭復帰、更には社会復帰ができるようになりました。

近年、このような医療の流れの中で最も期待されているのがリハビリ、とりわけ回復期のリハビリです。今から10年ほど前の医療制度改革により疾病の急性期に引き続いてリハビリを集中的に行い心身機能の回復を図る専門的な病棟の病床が制度化されました。当院でも昨年から回復期リハビリ病棟が創設され現在58床が稼動しています。この病棟では、

初めに述べましたような急性期疾病回復期の患者様に対して理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)が中心となり、医師、看護師、看護助手、社会福祉士(MSW)など多種類の医療職がチームとして協働し、一人ひとりの患者様に良質のリハビリ医療を提供しています。リハビリは単に身体機能の回復のみならず、一日の生活機能の向上、QOL(生活の質)の改善を目標にしています。この専門病棟のいま一つの特色は地域連携であり、MSWがそれぞれの地域の患者様に応じて、家庭復帰される患者様には家屋改修の相談、介護保険下の福祉施設への入所、通所リハビリに当たっては介護支援事業所(介護支援専門員)の方々と退院後の生活についての事前の相談と指導を行っています。

私は、前任地の兵庫県北播磨で病院医療ならびに、老人保健施設の施設長として長年慢性期・維持期のリハビリ医療に關つて参りましたが、今春、当病棟専従医師として、着任いたしました。この病棟では、PT・OT・STのチームにより回復途上の患者様に大変密度の高いリハビリが行われ、その効果には目を見張るものがあり、その発展を期待しています。充実したスタッフと共に一層努めて参りますのでよろしくお願いたします。

はじめまして。平成21年10月1日付で津山第一病院に赴任しました泌尿器科の柳宏司と申します。平成9年に鳥取大学を卒業、鳥取大学医学部付属病院、山陰労災病院、安来市立病院、博愛病院などでの勤務を経て現在に至ります。出身は兵庫県加西市です。高校卒業までを過ごしましたが、大学からは鳥取市、米子市、卒業後も山陰地方でしか仕事をしておらず、久々の山陽側？復帰となります。勤務して8ヶ月程になりますが、1年余り前には津山市で仕事をすることになるとは夢にも思っておりませんでした。津山市に縁がなかったこともありますが、恥ずかしながら、今でも右も左も分からない状況です。

「人の縁とは不思議なもので…」

はじめまして。平成21年10月1日付で津山第一病院に赴任しました泌尿器科の柳宏司と申します。平成9年に鳥取大学を卒業、鳥取大学医学部付属病院、山陰労災病院、安来市立病院、博愛病院などでの勤務を経て現在に至ります。出身は兵庫県加西市です。高校卒業までを過ごしましたが、大学からは鳥取市、米子市、卒業後も山陰地方でしか仕事をしておらず、久々の山陽側？復帰となります。勤務して8ヶ月程になりますが、1年余り前には津山市で仕事をすることになるとは夢にも思っておりませんでした。津山市に縁がなかったこともありますが、恥ずかしながら、今でも右も左も分からない状況です。

遡ること一昨年の12月、「お前、今何しとん？」午前外来診療中にあった一本の電話が悲劇の始まり…いやいやこれが津山第一病院外科・坂手先生の第一声でした。学生時代の野球部の先輩にあたる先生からの連絡とはいえ、15年近く声すら聞いたことがなかったとは思えないほど敏感に反応してしまった自分には驚いたものです。悲しいかな、当時の上下関係の厳しさを物語っていたのかも



医長・医局長
柳 宏 司
Koji Yanagi

PROFILE

【担当】泌尿器科

- 出身大学／鳥取大学
- 日本泌尿器科学会指導医
- 専門医

れません。その後は時の流れに身をまかせ…ふと気が付けばこの職員になっていた次第です。

泌尿器科としてはこの4月より、公私共に父親的存在である宮川先生をお迎えすることができ、その指導の下、仕事をさせていただけの事は大変嬉しく思っております。馴染みの薄い分野かもしれませんが、患者さんとお会いするのも何かの縁だと思えます(変な言い回しですが…)。雑談がたらお越しいただけたら幸いです。

人間ドック

平成22年度よりメニューの変更を行いました。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

- 一般コース……¥30,000
基本的な生活習慣病の検査を半日でご受診いただけます。
- 脳ドックコース……¥25,000
脳の血管を画像できれいとらえ、動脈硬化の程度や動脈瘤の有無がわかります。もの忘れ検査等もいたします。
- 乳がん検診コース……¥6,500
マンモグラフィ併用の乳がん検診です。できるだけ女性技師によるマンモグラフィを行います。子宮がん検診(福田産婦人科と提携)もご希望の方はご相談ください。



なすとかぼちやの煮物*

*うな丼

お吸い物*



バランスのとれた
食事をしましょう!

たんぱく質 32.1g
脂質 21.9g
食塩 4.4g
エネルギー753kcal

なすとかぼちやの煮物

■材料

- なす…………… 80g
- 濃口醤油…………… 3g
- みりん…………… 2g
- かぼちゃ…………… 60g
- 濃口醤油…………… 4g
- 砂糖…………… 2g

うな丼

■材料

- うなぎのかば焼き… 100g
- たれ
- 濃口醤油…………… 10g
- みりん…………… 10g
- 粉山椒…………… 少々
- ご飯…………… 200g

お吸い物

■材料

- えのき…………… 15g
- 薄口醤油…………… 3g
- だし汁…………… 150cc

土用の丑の日に夏バテを防ぐために「うなぎ」を食べる習慣があります。これは江戸時代の蘭学者「平賀源内」が、当時あまり売れなくて困っているうなぎ屋さんを宣伝するために看板



土用の丑の日に
なぜうなぎ??

を書いたことがはじまりだ
そうです。
夏は食欲がおち、どうしてもさっぱりした食べ物に傾きがち。そんな時疲労回復に効くビタミン類やエネルギー源となる脂質をたっぷり含むうなぎは夏バテ防止にぴったりです。

栄養課



栄養課では患者様の栄養管理と給食が重要な仕事です。入院中における食事は大切な治療の一部です。各疾患、制限に合わせた食事をご提供しています。病態に合わせた個別対応も行っています。患者様が口に運ぶ食事が安心して安全に食べていただけることを大前提に、満足いただける食事の提供に努めています。

また、食事に楽しみを持っていただけるよう、月に1回、病棟のデイルームでイベントを実施しています。デザートバイキングやそば打ち、ぶりの解体など季節を感じていただける内容になるよう計画しています。

生活習慣が原因となる生活習慣病(脳卒中、心臓病、糖尿病など)が多くなっています。その治療や予防には食生活を中心とした生活習慣の改善が大切です。栄養指導は医師の指示のもとに管理栄養士が行っています。栄養量をどのようにとったらいいか、具体的にどのような食事をすればいいかなどを患者様のライフスタイルや嗜好に合わせて指導していきます。また、入院中の食事についての説明や、患者様が退院後も食事療法を継続できるよう指導を行っています。



ご意見箱



たくさんの貴重なご意見をありがとうございました。

診察の際、パソコン画面がそのまま、他の人のデータなどが目に入ったのが気になりました。

内容

ご迷惑をおかけして誠に申し訳ありません。前の患者さんのカルテ画面を閉じるのが遅れ、目にふれてしまったものと思われます。個人情報の取り扱いには細心の注意をほうよう医師、看護師に徹底いたします。

対応

外来の患者さんに対してはわからないのですが、入院されている方と院内ですれ違った際など、もっと挨拶をしてよいのではないのでしょうか。

内容

不愉快な思いをさせて誠に申し訳ありません。外来、入院にかかわらず患者様に挨拶、会釈をすることは最低限のマナーです。定期的に接遇研修を実施して接遇マナーを院内に浸透させます。

対応

※ご意見募集中!!

津山第一病院受付横のご意見箱へどうぞ。

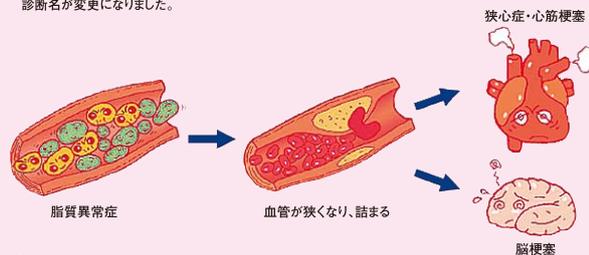
生活習慣病を考える 『脂質異常症って?』

PICK UP!

◎脂質異常症とは?

脂質異常症とは、血液中のLDL(悪玉)コレステロールやトリグリセライド(中性脂肪)が過剰な状態またはHDL(善玉)コレステロールが少ない状態をいいます。その中でも動脈硬化と関連が深いのはLDLコレステロールです。LDLコレステロールが必要以上に存在すると血管にコレステロールが蓄積され動脈硬化を起こし、放置しておくと血管が狭くなったり詰まったりします。これが心臓で起こると狭心症や心筋梗塞になり、脳で起こると脳梗塞になり、突然死に至ることもあります。血液中のLDLコレステロールを下げるためには、食事療法、運動療法、薬物療法をバランスよく行うことが重要です。

※「脂質異常症」はこれまで「高脂血症」と呼ばれていましたが、動脈硬化学会のガイドライン改訂にともない診断名が変更になりました。



◎脂質異常症の診断基準(空腹時)

意外と知らない自分のコレステロール値、まずは知ることが大切です。

高LDLコレステロール血症	LDLコレステロール 140mg/dL以上
低HDLコレステロール血症	HDLコレステロール 40mg/dL未満
高トリグリセライド血症	トリグリセライド 150mg/dL以上

この診断基準は薬物療法の開始基準を表記しているものではない。薬物療法の適応に関しては他の危険因子も勘案し決定されるべきである。LDLコレステロール値は、計算でも求められます。(日本動脈硬化学会:動脈硬化性疾患予防ガイドライン2007年版より)

1. 運動を生活に組み込みましょう

運動はトリグリセライド(中性脂肪)を低下させ、HDL(善玉)コレステロールを上昇させる働きがあります。短時間でも毎日続けたほうが、効果があります。運動の効果が現れるまでには、個人差はありますが数か月かかるといわれています。気長に続けましょう。

運動療法

- 無理のない軽度の運動
- 1日30分以上を週3日以上
- ・有酸素運動(歩行、体操、水泳、水中ウォーキング)
- ・毎日7,000~10,000歩程度歩く習慣
- ・生活の中で体を動かす
(ひと駅分歩く、エレベーターを使わないなど、徒歩の習慣)

高LDL(悪玉)コレステロール血症の人が注意したい食品

◎ひかえたほうがよい食品

- コレステロールを多く含む食品例
卵黄、内臓、魚卵(いくら)、ししゃも、しらすぼし、イカ、タコ、エビ、肉の脂身、乳製品(バター、生クリーム、牛乳)



◎注意したい料理

- 油が多く使われているもの、卵やエビなどコレステロールを多く含む食材を使ったものは避けましょう。
揚げ物(エビフライ、トンカツなど)、ピザ、親子丼、いくら丼、うな重、オムライスなど



高LDL(悪玉)コレステロール血症の人にすすめたい食品

- コレステロールの蓄積を防ぐ食物繊維を多く含むもの(野菜、海藻、きのこ)
- タンパク質としては肉より魚(青魚)、大豆製品(豆腐、油あげ)。肉は鳥のささがおすすめです。
- 油を使う場合は植物油(ベニバナ油、サラダ油、オリーブ油など)を少し。



高トリグリセライド(中性脂肪)血症の人は糖分やお酒をひかえめに

◎糖分の多い食品例

菓子、果物、ジュース、お酒は1日ビール1本程度にひかえましょう。



2. 体重をコントロールしましょう

標準体重になるよう、適正なエネルギー量をとりましょう。食事と運動をバランスよく、食べすぎに注意しましょう。

$$\text{標準体重} = \text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)} \times 22$$

3. 睡眠を十分とり、リラックスした時間をもちましょう

ストレスがたまる、ストレスと戦うために血糖値や血中の脂質があがってしまいます。リラックスする時間をとり、ストレスをためないように心がけましょう。



4. タバコはやめましょう

タバコをやめるだけで心臓病発症の危険性は半減するといわれています。



CAFÉ BONHEUR カフェポナール

1階Aゾーン前で営業中です。お飲み物とお食事、パンやケーキを販売しています。コーヒーはひきたての当院オリジナルブレンドをご用意しております。また、この夏は飲み物の新メニューも続々登場の予定! 診察の待ち時間、診察後などにお立ち寄りください。



ナス美さんの 元気もりもり ナースがんばってま〜す。

【第6回】行事報告 ～地域ふれあいフェスティバル・潜在ナース復職支援セミナー・新人リフレッシュ研修・院内研修～

地域ふれあいフェスティバル

今年で5回目を迎えることとなりました。餅つき、クレープ、フリーマーケット、健康チェックコーナーなど、大盛況でした。地域の皆さまに支えられている津山第一病院・津山第一クリニック、これからも頑張ってまいりますので、よろしくお願いいたします。



新人リフレッシュ研修

今年もはりきって行ってまいりました。仕事にも環境にも慣れるために必死で頑張っている新人に、「新人の疲れた心と体を癒す」をテーマに、院外に出てリフレッシュしてもらおうという研修です。今年はバドミントンとソフトバレーを行いました。院内での緊張感をしばし忘れ、スポーツを通じて、先輩ナースや他部署のスタッフとの交流を深めました。私たちがも新人以上に楽しんできました。



看護師・准看護師募集中!!

津山第一病院看護部では、私たちと一緒に働いていただける看護師・准看護師を募集しております。詳細は、津山第一病院看護部 川島・井上(0868-28-2211)までお気軽にご連絡ください。みなさんと働けることを心からお待ちしております。

潜在ナース復職支援セミナー

潜在ナース(結婚や育児などの理由で医療の現場から離れているナース)を対象に定期的にセミナーを行っています。ライセンスを持っていても、いざ現場で働くとなると不安で、なかなか復職に踏み切れないようです。採血などのトレーニングや、医療器機の取り扱い、フィジカルアセスメント(症状や徴候から、患者様の異変を読み取ること)などについて、研修を行っています。アットホームな雰囲気、和気あいあいと楽しみながらのセミナーです。復職を迷っておられる潜在ナースの皆さん、気軽にセミナーにご参加を!



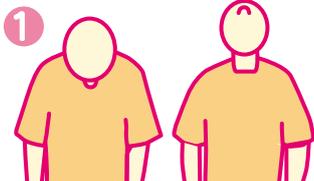
院内研修

院内研修にも力を入れています。疾患や薬剤など、治療に直接かわる内容から、看護の技術、接遇など、患者様に快適な療養生活を送っていただくための研修、他にも感染対策や医療安全といったさまざまな方面の研修を行っています。よりよい医療サービスの提供をめざし、ナースも頑張ります!



楽々簡単 けんこう体操 『肩こり解消体操』

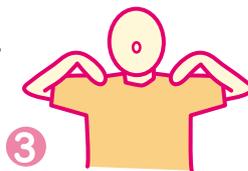
肘を伸ばし、肩の周囲の筋肉を伸ばしストレッチを行いましょう。左右10秒ずつ伸ばしましょう。



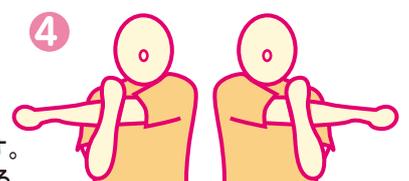
1 首を前後に10回ずつ動かします。



2 今度は首を左右に10回ずつ動かします。



3 手を肩に乗せ肩を回します。前に回す動きを10回、後ろに回す動きを10回行います。



リハビリテーションセンター紹介



リハビリテーションセンター主任
理学療法士
万代 正輝
Masaki Mandai

当院のリハビリテーションセンターをご紹介します。

リハビリテーションセンターは2階にあり、現在、理学療法士23名(内非常勤4名)・作業療法士6名(内1名非常勤)・言語聴覚士1名・助手1名の計31名が所属しております(呼吸療法認定士、心臓リハビリテーション指導士、糖尿病療養指導士、認知運動療法士等の有資格者在籍)。まだまだ駆け出しの部門ですが、どうすれば患者様に元気になって頂けるか、スタッフ一人ひとりが自問自答し切磋琢磨しています。

当院のリハビリテーション(以下リハビリ)は大きく分けて、「通院して頂く外来リハビリ」と「入院して行うリハビリ」に分けられます。例えば、「退院した後にもう少しリハビリを続けたい」、「肩・腰・膝が痛くて動きにくい」というような方が外来リハビリに通われています。土曜日の午後には、スポーツ外来も開いており、スポーツによる障害の治療も行っております。また、脳卒中をはじめとする脳・脊髄疾患お

よび骨折などの整形外科疾患、その他の病気にかかり日常生活や社会生活が困難になった方々に入院してからのリハビリを提供しています。

リハビリというと、マッサージや機能回復訓練と思われる方が多いかもしれませんが、リハビリはその人が抱えている問題を解決していく治療です。

語源的に、re(再び)+habilitis(適した)、すなわち「再び適した状態になること」「本来あるべき状態への回復」などの意味を持ちます。

つまり、何らかの障害により日常生活を送ることに困難が生じた場合にそれを解決し克服していくこと、一人ひとりの問題を解決し、どのような人でも快適な生活を送れるように導いていくことがリハビリです。

痛みを和らげたり、動かすににくい関節をよく動くようにしたり、弱った力を強くしたり、麻痺の回復を図ったりするような機能回復も当然大切ですが、万が一、障害が残っても、残された能力を最大限に發揮して新たな生活が送れるようにサポートすることもリハビリになります。

医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・社会福祉士等、多くの専門スタッフがサポートしていきます。

“より早く”、“より効果的”なリハビリを行うために多くの専門職がチ

ームで関わり、その方の障害に最も適した治療計画を立てて“集中的リハビリ”を行います。そして、住み慣れたところで、その人らしく生甲斐をもって、安心して暮らせるよう支援して参ります。

そのために、急性期・回復期・在宅維持期の一貫したリハビリサービスが受けられるよう地域医療に貢献することが、当院におけるリハビリテーションセンターの役割と考えています。一日でも早い機能回復とQOL(Quality of Life)生活の質)の向上を図れるよう日々努めております。



◎理学療法士
(主に基本動作の改善を担当)

寝返り・起き上がり・座位保持・立ち上がり・移乗動作・立位保持・歩行などの基本動作能力の向上を図るとともに、装具や車椅子の検討をします。

また、住宅改修や介助方法のアドバイスなど安心して自宅に帰るためのお手伝いをしています。

◎作業療法士
(主に日常生活動作・応用動作能力の向上を図る)

食事、排泄、更衣、整容、入浴など身近な生活行為が少しでも円滑に行えるように、また介助の必要な方には、介助者も少しでも楽になるように、本人や介助者とともに工夫していきます。料理、買い物、洗濯、掃除など家庭のこと、仕事や学校など社会的役割のこと、趣味や嗜好など生活の活力のことなどです。

◎言語聴覚士
(言語機能や摂食・嚥下能力の向上を図る)

「聞いたこと(読んだこと)を正しく理解できない」「言いたい言葉がすぐに出てこない」「言いたいことと別の言葉が出てしまう」などが主症状である失語症や、「麻痺などのために不明瞭な発音となる」構音障害の患者様を主な対象として、実用的なコミュニケーション能力の向上に向けた訓練を行っています。また、「食べる(飲み込む)ことが上手くできない」摂食・嚥下障害の患者様に対しては、安心しておいしく食べられるように、食べる練習も行っています。

ちょっとブレイク クロスワードパズル

●タテのカギ

- タテ 1: でんでんむし
- タテ 2: 顔にできる茶色の細かい斑点
- タテ 3: 杵と〇〇
- タテ 5: 物事の考え方のおおもととなるところ
- タテ 7: 日本人はこれを食べないと力がでない
- タテ10: この観察日記は、夏休みの宿題の定番
- タテ12: ♪ 静かな〇〇〇の森のかけから ♪
- タテ15: 縁は〇〇もの味なもの

●ヨコのカギ

- ヨコ 1: 〇〇〇〇行列、〇〇〇〇大賞
- ヨコ 4: 8本足の軟体動物
- ヨコ 6: ピザやパスタにかける辛味調味料
- ヨコ 8: 刀剣類の握りの部分
- ヨコ 9: 目標とするもの
- ヨコ11: 女の子は娘、男の子は?
- ヨコ13: 生まれつきの能力 〇〇能
- ヨコ14: 植物の種子の中にあり芽となって成長する部分
- ヨコ16: 第94代内閣総理大臣

答え

1	2	3		4	D	5
6	A	C		7		
8				9	10	
11		12		13		
		14	15			
	16			B		

A	
B	
C	
D	

答えはこのページの右下にあります。

民事再生計画認可決定のお知らせ

当法人が事業再生を図るべく申し立てておりました民事再生手続きにつきまして、平成22年6月4日付で、裁判所から認可の決定をいただくことができました。これもひとえに、債権者の方々の多大なるご負担とご理解の上にあるものと改めて感謝いたしております。今後は、事業継続の機会をいただくことができましたことで、多くの方々のご恩を忘れることなく、地域医療に貢献して参る所存であります。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。以下に今後の当法人の事業につきまして簡単ではありますが、ご説明させていただきます。

〔今後の当法人の事業について〕

1. 津山第一病院及び津山第一クリニックにおける医療サービスの継続
当法人が認可を受けた再生計画は、純粋な自力再建型の計画であり、今後も津山第一病院及び津山第一クリニックにおける医療サービスを継続し、地域医療に貢献していきます。
2. 使用を休止していた病棟の再オープンについて
当法人は、休止中の4階病棟につきまして、平成22年10月を目処に再オープンさせる予定です。これによって、病床211床をフル稼働させることとなります。
3. 雇用の継続と拡大について
当法人は、人的リストラは一切行わず、職員の雇用を維持してまいりました。最大の課題でありました医師数につきましては、民事再生申立時点以降、3名の常勤医師を獲得できました。今後も医師、看護師を中心に優秀な人材を雇用できるよう努め、医療の充実を図ります。

特別医療法人 平野同仁会
理事長 村上 泰治



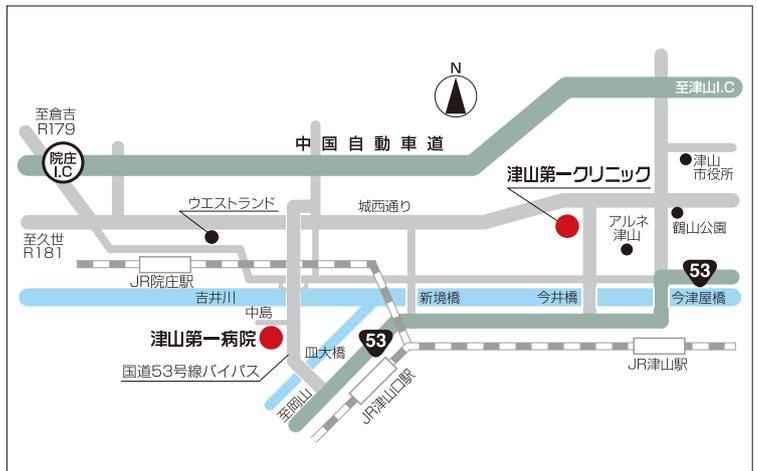
編集後記

みなさん、こんにちは。
久々の発行になります。民事再生の件では皆様に非常にご心配をおかけしまして誠に申し訳ございませんでした。これからもこの地域の皆様のためがんばっていきることになりました。この健康だいいち通信も今のところ年に2回の発行を予定しております。
さて、津山第一病院としては現在閉鎖しております4階病棟を再開すべくスタッフの増員等準備を進めております。
今後とも皆様のご期待を裏切ることなく病院運営をして参りますのでよろしくお願い致します。

特別医療法人 平野同仁会

総合病院 津山第一病院
〒708-0871 岡山県津山市中島438番地
TEL (0868) 28-2211 FAX (0868) 28-2280
電子メール info@tsuyama-1sthp.jp
ホームページ http://tsuyama-1sthp.jp

津山第一クリニック 透析センター
〒708-0052 岡山県津山市田町150番地
TEL (0868) 22-1616 FAX (0868) 31-3625
電子メール clinic@tsuyama-1sthp.jp
ホームページ http://tsuyama-1sthp.jp/clinic



〒708-0052 岡山県津山市田町150番地